

1 教育目標

校訓「自主」「誇り」「思いやり」を指針とし、

- ① 豊かな人間性と健康・体力を備える生徒
- ② 生涯にわたって意欲的に学び続ける生徒
- ③ 仕事に対して高い意欲を持ち社会に貢献する生徒を育成し「人づくりの金商」を目指す。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 3年間を通じた計画的なキャリア教育の充実により、進路実現が概ね達成されている。
- ② 職員一丸となつてのマナー指導により、挨拶等に成果が上がってきている。
- ③ 商業科の主導による生徒の資格取得の成果は停滞気味である。
- ④ 金商デパートをはじめとする、地域と連携した実践的・体験的な教育活動が充実してきている。
- ⑤ 英語科、商業科で実施の習熟度別学習、少人数学習において、その内容の充実と成果が求められている。
- ⑥ 部活動の振興は生徒の健全育成、本校の活性化に不可欠と捉え努力している。

(2) 生徒に関する中・長期的目標（教員の目標）

- ① 生涯にわたる学びへの積極的な意欲を育成する。
- ② 基本的な生活習慣とマナーを確立させる。
- ③ 国際化に対応できグローバルな社会で活躍し、即戦力となれる人材を育成する。
- ④ 活力ある学校生活を送ることができるよう部活動等の充実を図る。

(3) 教職員の望ましい在り方

- ① 教員間の連携に基づいた有機的な組織づくりを推進し、地域・保護者に信頼される学校を目指す。
- ② 各コースの特徴にそつた学習指導、進路指導ができるように具体的な企画立案を行う。
- ③ 同僚性を発揮しながら、自らがアクティブラーナーとして共にチャレンジし学び続ける教師集団を形成し、個々の授業力向上に取り組む。
- ④ ビジネスマナー教育や観光教育について、教職員が共通理解を持ち、チーム金商の意識を持って取り組む。
- ⑤ 部活動（運動部、文化部、商業部）の活性化を目指し、積極的に取り組む。

3 今年度の重点目標

- (1) 新学習指導要領の趣旨を活かした授業実践に努めると共に、主体的・対話的で深い学びの実現と、資格取得に向けたスキルの習得とを両立した授業実践に取り組む。
- (2) ビジネスマナー教育、実践教育、国際理解教育の更なる充実に取り組む。
- (3) 生徒の希望する進路実現へ向けて、各学年に応じた計画的なキャリア教育に取り組む。
- (4) 心身の健康と豊かな人間性の育成に向けて、部活動、特別活動、安全教育等の更なる充実に取り組む。特に体育的行事については生徒主体の企画運営を推進する。
- (5) 開かれた学校づくりに向けて、教育活動の成果の積極的な発信に取り組む。
- (6) 教職員の多忙化改善に向けて、業務内容の精選と遂行方法の改善に取り組む。